

プラクティスコリア語Ⅰ

科目ナンバリング KOR-113
必修 1単位

李 在鎬

1. 授業の概要(ねらい)

コリア語の発話に必要な発音を徹底的に練習し、のち発話能力を身に付けるための基盤づくりを目指すクラス。日本語を母語とするコリア語学習者に苦手な発音や連音など、フルエンシーに直結する発音を学び、発話のみならず、読み能力の向上を図る。(プラクティスコリア語Ⅲとペアの授業である。)

2. 授業の到達目標

1. コリア語のスペルとその発音を音声学的に理解する。
2. 正しい発音を身に付け、コリア語の発話能力の最も基本的なベースを作る。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況・小テスト・課題・及び定期試験などを総合して評価する。
平常点:50%(出席・小テスト・課題) 期末テスト:50%

4. 教科書・参考文献

教科書

『외국인을 위한 한국어 발음 47 ①』서울대학교 언어 교육원 著 한글 파크 2009年
必要に応じて副教材を用いる。

5. 準備学修の内容

CDを聞いて教員の指示通りの発音練習を徹底的に行うこと。
テキストの語彙は全て暗記すること。

6. その他履修上の注意事項

1. 授業で学んだ内容は必ず復習すること。
2. 授業では大きい声で発音練習を行い、積極的に参加すること。
3. 原則として、3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
4. 遅刻しないこと。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス
【第2回】	3. 母音③
【第3回】	5. 母音⑤
【第4回】	7. 母音⑦
【第5回】	9. 母音⑨+小テスト
【第6回】	11. 子音②
【第7回】	13. 子音④
【第8回】	15. 子音⑥
【第9回】	17. 子音⑧
【第10回】	19. 子音⑩
【第11回】	21. 子音⑪
【第12回】	23. 子音⑬
【第13回】	25. 子音⑮
【第14回】	27. 子音⑰
【第15回】	試験とまとめ

注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。